



第 2730 回例会 No.22
 2025 年(令和 7 年)2 月 7 日(金) 晴
 「君が代」「それでこそロータリー」
港友例会

出席報告

会員 62 名中 50 名 出席率 80.65%
 ○ゲスト 米山記念奨学生王 春埼さん
 ○スピーカー かいせい病院 院長 菅 栄さん
 ○ビジター Las Vegas WON ロータリークラブ
 ディビット・ユーゼさん

会長挨拶

会長 棚橋 顯さん



皆様こんにちは。名古屋ロータリークラブの創立 100 周年記念式典が名古屋観光ホテルで 2 月 4 日に開催され、招待を受けて出席してきました。そのニュース映像がありますのでご覧ください。



式典には会員らおよそ 250 人が参加し、リンナイの社長で今年度の名古屋ロータリークラブの内藤弘康会長が「次の百年に向け、より良い地域づくりに役立つことを意識して活動していきたい」と挨拶されました。また 100 周年記念事業として、名城公園の正門付近に新たに石垣を設置し、近くに桜を植樹することなどが明らかにされました。

我がクラブは来年度に 60 周年を迎えますが、100 周年となるとまだ 40 年あります。現在の会員では沼野明さんより年齢が若い会員の方たちしか現役でいることはないと思います。沼野さんを筆頭に今後も名古屋みなとロータリークラブをよろしく願いたします。

節分は「2 月 3 日」と覚えている方も多いかもしれませんが、実は必ずしも 2 月 3 日であるとは限りません。2 月の節分は「立春の前日」とさだめられており、立春は 2 月 2 日や 2 月 4 日になる場合もあります。そして今年は 2 月 2 日が節分でした。2021 年に 124 年ぶりに節分が 2 月 2 日になるという出来事があって以来です。実は私の誕生日はその 2 月 3 日なので誕生日を聞かれると節分ですと答えていましたが、今年はそれが通用しなかったわけです。

何故、日にちが動いたのでしょうか？それには太陽と地球の動きが関係しています。実は地球が太陽の周りを一周するのに、365 日と約 6 時間かかります。この 6 時間が 4 年で 1 日になるため、閏年（うるうどし）で調整しています。しかし二十四節季の場合は閏年では追いつかず、45 分ほどずれ続けていきます。この調整のために 2021 年に続いて立春が 1 日ずれて 2 月 3 日になり、その前日である節分も 2 月 2 日になったのです。立春は節目のうえでは冬から春へと季節が変わる日となります。古来より、季節の変わり目にはいつもと違うことが起こったり、予期せぬ出来事に見舞われたりしやすいとされてきました。そこで、立春となる前日に悪いものを追い払い、幸運が舞い込むように願って節分の行事が行われるようになってきました。誕生日で 67 歳になり、会長の任期も残り 5 ヶ月になりましたが、今後も気を引き締めて臨んでまいります。会員の皆様のお力添えをよろしく願いたします。

感謝状伝達

米山記念奨学生 カウンセラー 神谷 親宏さん



表彰

15カ年皆出席 猪子 恭秀さん

15カ年皆出席 福西 康和さん



奨学金授与

米山記念奨学生 王 春琦さん



2月の誕生日祝福

3日 棚橋さん、7日 小山さん夫人、
9日 岡本さん夫人、10日 早瀬さん、
17日 水谷さん、大矢さん、
23日 大矢さん夫人

2月の結婚記念日祝福

2日 市野さん、10日 水谷さん、
13日 中井さん、25日 大矢さん

ニコBOX

(2週間前に名古屋みなと RC に参加させていただきクラブのすばらしさにふれて感動しました。また、すばらしいロータリーフードフェスティバルに広告協賛の S コースを申し込みしました)

ラスベガス WON RC ディビット・ユーゼさん (菅先生卓話よろしくお願いたします。急な依頼を受けていただいてありがとうございます) 棚橋会長 (ディビットさんようこそお越しいただきました。菅さん、本日の卓話よろしくお願いたします) 中井幹事 (2/10 国府宮はだか祭りが開催されます。福西さん、久留宮さん、加藤博之さんと参加します。皆様に代わって厄払いしてきます) 三枝樹さん (雪がたくさん降りそうです。みなさん、お気をつけ下さい) 藤掛さん (私だけでなく妻の誕生日及び結婚記念日をお祝いして頂き有りがとうございます) 大矢さん

本日合計	46,000 円
累計	1,532,110 円

幹事報告

中井 規博さん

【2月の R I レート】

・ 1ドル = 154円

【掲示物】

- ・ カルガリー国際大会 RI 理事主催親善朝食会の案内
- ・ 2025年2月 平和構築と紛争予防月間リソース

【地区】

- ・ 2月1日 平和の音色コンサート
「RAC-1 Grand Prix」(出席: 橋本美穂さん)

【配布物】

- ・ 第9回理事会案内書
- ・ 米山寄付領収書
- ・ ロータリー財団寄付領収書
- ・ 次年度クラブアッセンブリー案内書
- ・ 次年度のための地区研修・協議会のご案内

【報告】

西名古屋分区にて I M (インターシティミーティング) が 2月20日(木) に名古屋観光ホテルで開催されます。ホストクラブは名古屋丸の内ロータリークラブです。今年度の I M は藤田ガバナー補佐が中心となり、青少年奉仕委員会の一つでありますローターアクトクラブに着目した企画となります。アクトは R I を支える重要な役割を担っておりますが、現状その理念が若者たちに十分に浸透しているとはいえず、活動が頭打ちになっている印象があります。そこで、若者を育成するために何が必要かということで早稲田大学ラグビー部蹴球部の元監督 中竹竜二氏に講演をさせていただきます。また、司会はタレントの沢井里奈さん、懇親会では名古屋芸術大学 R A C の女性 4 人による

演奏、そして名古屋で活躍するアイドルグループ 6 組のライブがありますので楽しんでいただければと思います。集合場所は 2 階曙の間、集合時間は 15 時半でご来場くださいますよう宜しくお願いします。

卓話「軍事技術の医学的転用」

かいせい病院 院長 菅 栄さん



携帯電話、デジタルカメラ、電子レンジ、カーナビ、ルンバ、缶詰、インスタントコーヒー、など多くの軍事技術を転用して生まれた生活必需品がまわりにあふれています。

医学の領域でも軍事技術の転用によって現在の医療に欠くことできない検査、治療医療機器が多く存在します。今回は超音波・体外衝撃波・ロボット支援下手術についてお話したいと思います。

健診などで超音波の腹部エコー検査を受けられた方は多くおられると思いますが、他にも心臓、血管や婦人科領域等で使用されています。また超音波の振動、温熱効果により血流改善・疼痛の緩和など骨折治癒の促進目的に診療で使用されています。もともとは第 2 次世界大戦での駆逐艦の潜水艦探知として開発された技術からの転用です。

次に体外衝撃波ですが、もとは潜水艦攻撃の武器です。第 2 次世界大戦中ナチス軍が研究開発した技術で敵潜水艦に衝撃波を当てて乗務員のみを殺傷し潜水艦を強奪する兵器として開発を目論むも失敗に終わり医療に転用し現在の医療に利用されています。尿路結石の破碎療法「体外衝撃波破碎療法術」は現在尿路結石のスタンダード治療法となっています。会員の方でも経験されたことがある方がお見えになるんじゃないかと思います。衝撃波は超音波と同様に骨折の治療促進、難治性腱症、野球肘、テニス肘に医療応用されています。

次にロボット支援下手術です。今後、掖済会病院副院長加藤先生からの卓話の予定があるとのことですので詳しくはお話しませんが、ロボット支援手術はアメリカ国防省の支援で行われ、湾岸戦争での最前線でトリアージされ、医療班のトラックに収容された負傷兵が重篤になる前に出来るだけ早く現場近くで治療を開始することが目的で、アメリカ本土、または空母や後方病院から手術支援ロボットを遠隔操作し、負傷者を救命することを目的で開発された技術の臨床応用です。事実今後、高速大容量通信や移動通信システム 5G、6G の開発、光通信ネットワーク拡充等により遠隔ロボット支援下手術が可能な時代を迎えています。我が国での医師の地域偏在や若手外科医師不足などの社会的問題化する中、外科医療の均てん化を図る方法として期待されています。現在のロボット支援

下手術は術者の手の動きをコンピュータ処理して、関節を有するロボットアームと鉗子先端にワイヤー駆動で伝えることで、小さな穴から挿入されたロボット鉗子先端に手や指の細かな動きを再現するもので、ロボット鉗子が自立した動きを示すものではありませんが、今後 AI などの技術の進化により完全自動手術の時代が到来することも夢ではありません。

軍事技術とは人を殺傷する目的にするものである一方、その応用により人を救命する手段ともなります。今後は平和的目的がファーストの技術進化発展が望ましいですが、現在の世界情勢を見れば難しいようです。

第 8 回 理事会議事録

と き 2 月 7 日 (金) 13 : 40

と ころ 名古屋マリオットアソシアホテル
17 階「楠」

出席者：棚橋、室原、田島、梅田、柳澤、
渡邊、水谷、猪子、福西、橋本(美)、
寺本、中井、沼野 13 名

① 協議事項

1. 敬老例会の名称変更について

協議の結果、審議事項格上げとなり全会一致で可決承認されました。

② 審議事項

1. 細則の改定案について

戦略委員会から出された改定案について審議の結果、全会一致で可決承認されました。

③ 報告事項

1. 能登への物品提供について

会長・幹事より、物品が滞りなく被災者の方へ配られた旨、また現地から写真が届き次第例会で会員の皆様に発表する事とロータリーの友に掲載予定でいると報告がありました。

④ その他

1. 名古屋丸の内ロータリークラブの創立 30 周年記念式典について幹事より会長・幹事他 13 名の出席の説明がありました。



1 現役よねやま親善大使が語る活動の意義

2013年から始まった「よねやま親善大使」制度。今回は第5代よねやま親善大使として現在活動中の藤田さん(2012-14/四日市東区C)に、応募したきっかけや活動の意義についてお伺いしました。



【藤田さんのメッセージ】

半山奨学生時代に得た経験は、私の価値観、人生観、世界観に大きな変化をもたらし、物心両面で大きく成長するきっかけとなりました。この事業のすばらしさを広めたい、自身が受けた恩恵を次世代に還元し、ロータリーの理念を広める一助になりたいと思い、応募しました。親善大使として活動する中で、さまざまな人々との出会いがあり、国や文化を超えた交流を通じて視野を広げ、常に学びと成長を続ける原動力となっています。自身の奨学生時代の経験や思いを語ることで聴衆の心を動かし、事業への理解が深まり、支援の輪が広がります。自らの言葉の方で人々の意識を変え、行動を促

すことが、大使活動の大きなやりがいです。単なる事業のアピール役ではなく、ロータリーの理念の實踐者として、現役奨学生や学友の代弁者としての役割があると感じています。国際理解、親善、平和の推進を加速させ、次世代にその精神を引き継ぐため、貴重な経験としての意義があると思っています。これまでの活動を通じて、多くの方から「半山奨学生事業への理解が深まった」「もっと寄付したくなった」「寄付の便益が明確で納得感がある」といった励みになるお言葉を頂きました。



6月末の任期終了まで、これまで以上に積極的にロータリーの各種イベントに参加し、自身の経験や思いをありのままに表現し、半山奨学生事業の魅力を引き続き伝えていきたいと考えています。ぜひ、一人でも多くの方と共賞できれば幸いです。

2 上海米山学友会 総会開催

1月11日、上海市内にて上海米山学友会総会が開催され、約40人が参加しました。

総会では、ロータリーと半山奨学生事業の歴史を振り返った後、活動報告を行い、経済的支援が必要な貧困層の小学生への奨学金授与や、学友同士の勉強会・交流会の標子などが紹介されました。その



後、若い学生たちが理想を實現できるような支援する組織を目指し、小学生への奨学金支援の継続、スポーツ用品などの寄贈や、同窓会が2018年から実施している自閉症の子どもたちを支援する施設へのサポートといった、2025年度の活動計画が発表されました。

3 寄付金速報 — 2025年は緩やかにスタート —

1月末までの寄付金は前年同期と比べて9.7%減(普通寄付金:1.3%減、特別寄付金:13.5%減)、約1億660万円の減少となりました。前年度比は減



少となっておりますが、特別寄付金の前年度比については毎月寄付額が増えています。例年1月は、普通寄付金(クラブで決定した金額×会員数分をお送りいただく定期寄付)の下期分の納入が主となります。2月も引き続き、皆さまのご協力を賜りますようお願いいたします。

4 イヤーエンドパーティー開催 各国のクイズを出題

12月8日、国際ロータリー第2640地区米山学友会がイヤーエンドパーティーを開催し、現役奨学生・学友27人を含む、約40人が参加しました。



クイズ大会で手を挙げる参加者たち

開会挨拶の後、同窓会会長のグエン ティトゥ チャンさん(2019-21/和歌山南東C)から活動計画などが発表されました。その後、奨学生・学友たちの出身国の食文化、お正月や日常生活に関する問題が出題されるクイズ大会、ベトナム出身の奨学生によるパンブーダンス、プレゼント交換会が行われ、大盛り上がりとなりました。

チャンさんは、「奨学生・学友の皆さんが積極的に参加し、準備をしてくれたおかげで各国の文化を楽しく紹介することができ、その団結力に深く感動しました。2025年も全力で協力し合い、より良い活動を目指していきたいです」と述べました。

5 新年茶会で茶道体験

1月4日、国際ロータリー第2610地区米山学友会と同地区米山記念奨学会が共催する「米山新年茶会」が、金沢21世紀美術館内の松涛庵で開催され、現役奨学生・学友13人を



松涛庵で茶道を体験

含む計24人が参加しました。

茶道体験では、専門家が茶道の歴史や作法を解説し、参加者は茶会を体感しながら茶道を知る機会となりました。続いて行われた新年

会では、正月のお弁当を囲みながら、参加者一人ひとりが自己紹介や新年の抱負を語り合いました。その後、初詣のため石川神社を参拝しました。文化体験を通じた交流で、参加者からは「親睦を深めるとともに、日本文化を改めて学ぶ良い機会となった」といった声が上がりました。



月	日	今後の例会予定
2	14	休会
	21	例会変更 西名古屋分区 IM 2/20(木) 名古屋観光ホテル 集合時間 15:30
	28	卓話 16F「アイリス」 名古屋大学大学院 医療系研究科 宮田 一志様
3	7	港友例会 17F「コスモス」
	14	例会変更 熊本家族旅行会 3/14-15
	21	休会
4	28	卓話 17F「コスモス」 元メーテリアナウンス部 部長 浅沼 道郎様
	4	港友例会 17F「コスモス」
	11	例会変更 (Partner's Night) 創立 59 周年記念例会 TIAD (中区栄 5-15-19 矢場町駅 1 番出口より徒歩 1 分)
	18	卓話 17F「コスモス」 アクセプト・インターナショナル 小松 史郁様
	25	地区研修協議会報告 17F「コスモス」